

富谷市記者会見資料⑤

令和3年7月28日

企画部財政課

担当：大山

連絡先：022-358-0619

1980年モスクワ五輪自転車競技日本代表 幻のオリンピック渡邊幹男さん寄贈 東京五輪聖火トーチ・ユニホームを展示

現在開催されている東京五輪で聖火ランナーを務めた富谷市出身の渡邊幹男さんより、7月8日、使用した聖火トーチとユニホームが寄贈されました。

この聖火とユニホームは、1980年モスクワ五輪自転車競技日本代表で幻のオリンピックである渡邊さんより、「故郷である富谷市で、多くの市民に見てもらいたい」と寄贈されたものです。

市では、寄贈された聖火トーチとユニホームを、7月20日より、市役所市民交流ホールにおいて展示しています。

報道機関の皆さまにおかれましては、ぜひ記事に取り上げていただきますようお願いいたします。

記

1. 展示内容 東京五輪の聖火トーチとユニホーム
2. 展示時間 平日 8:30～17:30 土・日曜日、休日 8:30～17:00
3. 展示場所 市役所市民交流ホール

渡邊幹男さん(富谷市富谷仏所出身)

高校2年生から自転車競技を開始し、3年生でインターハイ優勝。大学1年生で世界大学選手権において4位入賞し、大学3年生のときにモスクワ五輪の自転車競技日本代表に選出される。日本はモスクワ五輪に不参加となり、五輪出場は叶わなかった。大学卒業後は競輪選手として活躍している。現在開催されている東京五輪の聖火ランナーとして、6月21日、仙台亘理自転車道において、自転車により聖火をリレーしている。

